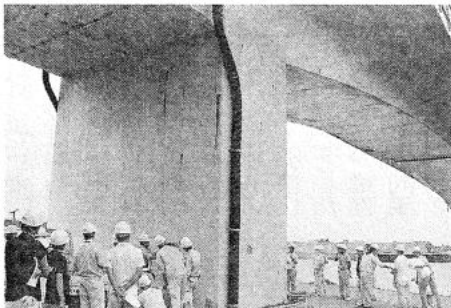


非破壊検査試験を実習

県道路メンテナンス研修第2回

50人超参加

福井県道路メンテナンス
ス会議の第2回研修会は 21日、福井市長橋町の
道305号線上、長橋で



3大損傷の箇所チェックを行う
参加者たち＝国道305号長橋

行われ、同橋
の主桁端部の
ひび割れなど
損傷補修に採
用される補修
工法を学び、
非破壊検査試
験の実習にも
取り組んだ。
会議関係機関
の道路担当者
ら52人が参加

した。

長橋（3径間PC有ヒンジラーメン橋）は築約40年で橋長141.1㍎。コンクリート橋で、塩害やASRにより下フランジの剥離や端部のうき等もみられ、13年度から4カ年かけて約3・6億円を投じ補修実施。参加者は講師役の県コンクリート診断士会と福井土木事務所担当者の説明を聴き、採用された注入・充填工法や断面修復工法、電気防食工法の施工手順や効果などを確認。また現地実習に先立ち、越廼公民館では座学にも臨んだ。